

ID	
氏名	
年齢	
科名	病棟

エンドキサン大量療法(50mg/kg)

疾患 多発性骨髄腫

(末梢血幹細胞採取前治療)

主治医 _____ 指導医 _____ HBs 抗原(+ -) HBc 抗体(+ -) HCV 抗体(+ -)

スケジュール

		day1	day2	day3	day4
エンドキサン(シクロfosファミド)	50 mg/kg/回	↓	↓		
ウロミテキサン(メスナ)	50 mg/kg×0.4	↓↓↓	↓↓↓		

【注意】 *1 日の尿量が 3000 mL 以上になるように化学療法開始前日より輸液を行う。

*シクロfosファミド投与時は出血性膀胱炎予防目的でメスナを点滴する。

メスナの 1 回投与量(mg)は、シクロfosファミド 1 日投与量(mg)の 40%量とする。

メスナの点滴は、シクロfosファミド投与開始時、4 時間後、8 時間後の 3 回行う。

☆通常量より減量する際の理由☆

(レジメン)

Day 1, 2

- ① 生食 500mL にて血管確保 維持(20mL/時間)
- ② グラニセトロン注 3mg 1 筒 側管静注
(生食 100mL 点滴静注 30 分 (200mL/時間)でも可)
- ③ デキサメタゾン注 9.9mg (3 mL) + 生食 20mL 側管静注
- ④ エンドキサン + 生食 500 mL 点滴静注 180 分 (167 mL/時間)
- ⑤ ウロミテキサン + 生食 50 mL 点滴静注 30 分 ④の点滴を開始した時
- ウロミテキサン + 生食 50 mL 点滴静注 30 分 ④を開始した 4 時間後
- ウロミテキサン + 生食 50 mL 点滴静注 30 分 ④を開始した 8 時間後

	Day1	Day2
月日	/	/
エンドキサン 開始時刻	↓	↓
ウロミテキサン 開始時刻(1 回目) 開始時刻(2 回目) 開始時刻(3 回目)	↓	↓
確認		